

めぐみ通信

Vol. 9

2013・4月



目標は達成！なのに なぜゴミ有料化！？

目次

- P.1 ゴミの有料化始まる！
- P.2 第87回卒園式を終え高石幼稚園廃園！
- P.3 1300万円のフェスティバル！？
- P.4 予算案に反対しました。その中身は…

参考資料 1 高石市のごみ搬入量の推移

(単位:t)

	H12	H13	H14	H15	H16	H17
可燃ごみ	23,501	22,636	22,498	23,216	22,451	21,438
粗大ごみ	1,527	937	867	821	876	923
資源ごみ	1,116	1,050	998	979	930	983
合計	26,144	24,623	24,363	25,015	24,257	23,344

	H18	H19	H20	H21	H22	H23
可燃ごみ	21,649	19,958	17,920	16,711	16,169	16,123
粗大ごみ	1,239	641	628	807	842	928
資源ごみ	1,017	973	904	902	889	895
合計	23,905	21,572	19,452	18,420	17,900	17,947

(表は平成24年度第1回高石市廃棄物減量等推進審議会資料より抜粋)

今回の有料化の目的はごみの減量だそうです。

高石市は平成22年に「一般廃棄物処理基本計画」を策定し、可燃ごみ・粗大ごみを平成26年度に12年度比25%削減することを目標としていました。

平成12年の可燃ごみ・粗大ごみの合計が2万5028t。平成23年が1万7051t。この時点ですでに約32%減を達成。

市民の努力により、前倒して目標値をクリアしています。

有料化しなくても市民は減量努力を続けているのです！（左表参照）

…にも関わらず、今回はなんと減量目標値が上方修正され、それに基づいて有料化となっしまいました。

しかも、このたび配布された無料シールは来年の3月までの1年間しか使えません。

シールが余る、ということはごみを減らしたということです。それなのに余ったシールは無効というのは如何なものでしょう。

高石市は平成19年に粗大ごみを有料化し、同じ年に夏場は週3回だった一般ごみの収集を2回に減らしています。

そして今回の有料化。市民の負担ばかりが増えているような気がします。



泉州の8市（高石市・和泉市・泉大津市・岸和田市・貝塚市・泉佐野市・泉南市・阪南市）でゴミを有料化しているのは和泉市を除く7市です。その中でシール制は高石市だけです。

市は「一定量を無料にするためにはシール制がふさわしかった」と説明しますが、箕面市のように袋を一定数無料にするために「引き換えハガキ」を市民に郵送し、市民は取扱店で無料で袋を引き換える方法の市もあります。その方が郵送料も安く済みます。今回の「シール制」にも問題あり、だと思えます。

高石幼稚園、廃園！



阪口市長になってから10年。この間、次々と子どもの施設が高石市から手放されています。

高石市立高石保育所、取石保育所、取石幼稚園、加茂保育所が次々と廃止・民営化されてしまいました。

そしてこの3月末で、大正15年に開園した高石幼稚園が87年間の歴史に幕を下ろしました。

羽衣保育所も今年度末で廃止・民営化。
羽衣幼稚園も今年度末で廃園です。

阪口市長就任時には5園あった公立保育所は1園しか残りません。同じく6園あった公立幼稚園は3園に半減です。

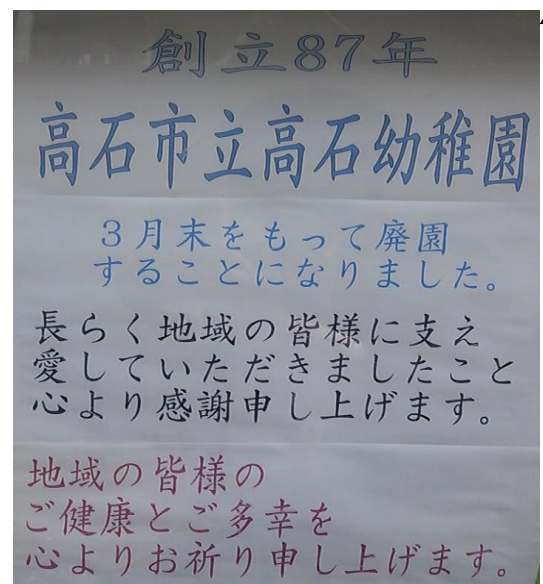
こうして並べてみると、高石市の良さであった、子どもに手厚い施策が無残にも壊されていっていることがよくわかります。

公立の良さは、経験豊富な教諭・保育士が子どもたちを、そして保護者をしっかりとフォローできること。先生方の経験は市民の財産です。

子どもを大切にしない姿勢を続けていけば、子育て世代に見放されます。

子ども達とその保護者にとって、高石市は魅力のあるまちとは言えなくなってしまったのではないのでしょうか。

本当に残念なことです。



高石幼稚園前の張紙

■□■ 高石駅西地区、都市計画の見直しに着手 ■□■

平成24年度予算に、高石駅西地区の計画を見直すために115万5千円の予算が計上されていました。そして平成25年度予算には「高石駅周辺まちづくり検討業務委託料」として550万円が計上されています。いずれもコンサルタントに業務を委託する、ということです。この地域の都市計画決定は平成8年でした。17年間も進まなかった計画です。今後は地域住民の声をよく聞き、ニーズに合った計画の見直しをしてほしいと思います。 - 2 -

スマートウェルネスシティ(SWC)

計画

国民健康保険に加入する40歳～74歳の高石市民約11,000人分の情報が市民は何も知らされないままに高石市から「つくばウェルネスリサーチ(株)」に送られてしまいました！

情報の内容は

- 住基情報(生年月・性別・小学校区)
- 医療情報(入院・通院、病名、診断年月、診療日数・決定点数など)
- 健康情報(身長・体重・腹囲・血圧・飲酒量・既往歴・服薬歴など)
- 介護情報(介護サービス年月・内容および介護認定内容・主治医意見書など)
- その他(医療保険資格取得年月日・喪失年月日など)

というもので、私は匿名化されていても個人情報に当たると考えています。市はこの情報を「健康施策立案に使う」と言いますが、こんなことをしなくても立案できると思います。

今後は協会けんぽ加入者情報も提供する、ということですが、市民が知らない間に、個人情報の中でも一番他人に知られたくない病気や介護の情報を、本人の承諾もなく第三者に提供するべきではありません。

さらにSWC計画では、間もなく開通する道路(南海中央線)に「せせらぎ」を作り、市民が歩きたくなくなる→健康になる→国保給付費削減をするそうです。せせらぎには水道水が流され、5000万円以上かけて設置されたポンプで循環させます。道路完成後は約70万円で記念イベントも開催されるそうです。もちろん今後は水道代・電気代も必要になってきます

税金の無駄遣いではないでしょうか。

ブランド戦略

平成25年度予算には「ブランド戦略」として

- 1、羽衣・東羽衣駅の結節点の改善
・・・約13億円
- 2、企業バスターミナルの移転
・・・約365万円
- 3、伽羅橋駅・高師浜駅レンタサイクル
・・・約20万円
- 4、伽羅橋駅高架下の活性化(公園改修含む)
・・・約4500万円
- 5、旧市民会館跡地の利用
・・・0円
- 6、シーサイドフェスティバル
・・・約1300万円

合計約13億6000万円が計上されました。

「結節点の改善」はブランド戦略ではない、という説明もありましたが、昨年5月に開かれた第1回ブランド戦略公共交通活性化検討協議会から、今年2月8日の第3回まで一貫して「ブランド戦略」の1番目に挙げられています。

主に高師浜線の活性化を目的としている、ということですが、個々の「戦略」により高師浜線の乗客が何人増えるのか**全く試算をしていない**という答えが返ってきました。

全部含めて「現在の1日の乗客約1800人が1万人になる」そうですが、到底実現するとは思えません。

一方で今回**風致地区を廃止**することが決まってしまうました。高石市のブランドのひとつが落ち着いた街並みの地区です。廃止するなら地元住民の意向を確認し、どのようなまちにするかのビジョンを共に作る必要があるはずです。

それもないままの風致地区の廃止関連の議案には賛成できませんでした。

平成25年度の予算案に反対しました

以下の表の通り、平成24年度と比べ一番増えているのが「補助費」です。

これは土地開発公社という、高石市が事業をする時のために土地を先行取得していた公社を平成32年度に解散するために、その借金を市が肩代わりするための約50億円の起債が含まれるためです。

私はずいぶん悩みましたが、やはり後年の負担を考えると国の後押しのあるうちに公社は解散の方向に進むのが良いと判断し、関連の議案15号、29号ともに賛成しました。

しかし、3ページも書いたように、市が全く試算もせず説明も出来ないような多くの項目が含まれる予算全体に賛成することは残念ながら出来ませんでした。

		平成25年度		平成24年度				H25年度	H24年度
収入	一般会計予算	28,977,673		22,229,320		月収30万円の 家計に例えると		300.0	300.0
		(単位:千円)	割合	(単位:千円)	割合	(単位:千円)			
支出	人件費	3,587,320	12.4%	3,901,583	17.6%	食費	37.1	52.7	
	物件費	3,014,968	10.4%	2,925,740	13.2%	高熱水費	31.2	39.5	
	維持補修費	15,787	0.1%	16,096	0.1%	車の修理費	0.2	0.2	
	扶助費	5,288,245	18.2%	5,228,649	23.5%	医療費や学費	54.7	70.6	
	補助費	6,571,035	22.7%	1,493,870	6.7%	親戚への援助	68.0	20.2	
	普通建設事業費	4,375,854	15.1%	2,722,998	12.2%	自宅の増改築や補修	45.3	36.7	
	公債費	3,066,961	10.6%	2,922,573	13.1%	借金の返済	31.8	39.4	
	貸付金	28,990	0.1%	45,100	0.2%	親戚への貸付	0.3	0.6	
	繰り出し金	2,977,089	10.3%	2,921,539	13.1%	子どもへの仕送り	30.8	39.4	
	積立金	31,424	0.1%	31,172	0.1%	貯金	0.3	0.4	
予備費	20,000	0.1%	20,000	0.1%	その他	0.2	0.3		

クリア高石の第7回議会報告会を行います。
ぜひお越しください！

◆4月19日(金)午後6時～パンセ羽衣

◆4月20日(土)午後6時～とろしプラザ

発行：山敷めぐみ

事務所：高石市羽衣5-14-13

072-262-3979

yam4-meg3@ezweb.ne.jp